



納涼夏祭り

みんな集まれ! てんまん森

8月18日



新企画 納涼夏祭り が盛大に行われました。

多くの方に来場いただき感謝申し上げます。どこにこんなに多くの方がおったんや??

飛騨高山高校の太鼓部の演奏で開幕、飛騨天満宮徳兵衛獅子保存会や斐太高校軽音楽部などの発表を楽しみながら、キッチンカーで食べ物やビールを調達し夕暮れのひと時を楽しみました。子供たちにも楽しんでもらおうと、ヨーヨーつり・ディスゲッター・千本引きなどのコーナーも設けられました。大盛り上がりは「盆踊り」でした。

自然に踊りの輪が広がっていきました。「ひたやんさ・高山音頭」はなぜか体が覚えていたのは不思議でした。

そして豪華景品抽籤大会で大団円を迎えました。

ちなみに私は何も当たりませんでした。残念 涙 (笑)



実行委員会（門前庄次郎 委員長）の皆様ありがとうございました。どの町内も人口減少と高齢化により行事の実施が困難になり、盆踊りや七夕祭りなどの楽しい行事が無くなっています。

そんななか、町内単位で実施できないのなら合同で実施しようと花里まちづくり協議会の中に有志による夏祭り実行委員会が立ち上がりました。いろいろな難問を解決しながらの開催に頭が下がります m(__)m。

「私や、こういう行事に餓えとったんやさ。ありがとな。また来年もやって欲しいんやさナ」

と初老女性の声。私も同感です。来年も実施していただけることを祈ります。

獅子に頭を噛んでもらったり、美味しいものを食べたり飲んだり、久しぶりに会う人と大いに語り合い、それぞれに楽しい夏の夕べが過ぎていきました。



さすが国際観光都市【飛騨高山】です。スペインからのお客様にもお楽しみいただきました。「焼きそばと串カツが美味しい」と屋台の味を堪能してみえました。またイタリア人ご夫婦は盆踊りの輪にも参加されて楽しそうでした。堅い話で恐縮ですが、我々神社人が大切にしている敬神生活の綱領にある「大御心をいただき、睦み和らぎ、国の隆昌と世界の共栄を祈ること」の小さな実践例かもしれません。

